

事務事業名		大田1号線他2路線改良事業		<input type="checkbox"/> 実施計画掲載事業		<input checked="" type="checkbox"/> 合併建設計画掲載事業																																
政策体系	政策名	潤いに満ちた快適な都市環境の創造		事業期間		予算科目																																
	施策名	良好な生活空間の創造				会計	款	項	目	事業																												
	基本事業名	生活道路の整備				01	08	02	03	20																												
根拠法令				<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ																																		
所 属	部課名	都市整備部 建設課		<input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 年度 ~)																																		
	係 名	土木係	電話 0192-27-3111 内線 316	<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (計画期間) 年度 ~ 年度																																		
				全体計画欄の総投入量を記入																																		
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)				全体計画(期間限定複数年度のみ)																																		
市道大田1号線他2路線は、末崎町大田地域の生活道路である。しかし、未改良であり、既存の側溝が老朽化しているため、降雨時には土砂等が民地に流入するなど危険な状態となっている。また、計画路線沿いは宅地分譲されており、本路線が唯一のアクセス路線となっていることから、利用者の安全な交通体系の確保と利便性の向上のため、改良整備を行うものである。計画総延長はL=100m、計画幅員は3.0mとなっており、平成21年度に境界確認及び用地測量調査、工事施工を行い、事業完了した。事業費は、委託料、工事費、事務費として支出された。				<table border="1"> <tr><td>総事業費</td><td>国庫支出金</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>都道府県支出金</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>地方債</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>一般財源</td><td></td></tr> <tr><td>事業費計 (A)</td><td></td><td>0</td></tr> <tr><td>人件費</td><td>正規職員従事人数</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>延べ業務時間</td><td></td></tr> <tr><td>人件費計 (B)</td><td></td><td>0</td></tr> <tr><td>トータルコスト(A)+(B)</td><td></td><td>0</td></tr> </table>					総事業費	国庫支出金			都道府県支出金			地方債			その他			一般財源		事業費計 (A)		0	人件費	正規職員従事人数			延べ業務時間		人件費計 (B)		0	トータルコスト(A)+(B)		0
総事業費	国庫支出金																																					
	都道府県支出金																																					
	地方債																																					
	その他																																					
	一般財源																																					
事業費計 (A)		0																																				
人件費	正規職員従事人数																																					
	延べ業務時間																																					
人件費計 (B)		0																																				
トータルコスト(A)+(B)		0																																				

1 現状把握の部 (DO)

(1) 事務事業の目的と指標		活動指標 (事務事業の活動量を表す指標)	
手段(主な活動)		名称	
前年度実績(前年度に行った主な活動)		単位	
境界確認及び用地測量調査 工事施工(L=100m、W=3.0m)		ア 施工延長	m
今年度計画(今年度に計画している主な活動)		イ 整備率 (計画区間改良済延長/計画総延長)	%
事業完了のため、なし。		ウ	
対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等		対象指標 (対象の大きさを表す指標)	
市道大田1号線他2路線 市道利用者		名称	
		単位	
		カ 計画総延長	m
		キ 主たる利用者数(近隣世帯数×1世帯当り平均人口)	人
		ク	
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	
(市道が) 拡幅改良舗装される (市道利用者に) より安全に利用してもらう		名称	
		単位	
		サ 十分な幅員で舗装された供用開始道路延長	m
		シ	
		ス	
結果(基本事業の意図: 上位の基本事業にどのように貢献するのか)			
安全で快適に移動できる			

(2) 総事業費・指標等の推移		年度	17年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(目標)	
投入量	事業費	国庫支出金	千円					3,030	
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円					2,300	
		その他	千円						
		一般財源	千円					180	
	事業費計(A)	千円	0	0	0	0	5,510	0	
	人件費	正規職員従事人数	人						2
		延べ業務時間	時間						264
		人件費計(B)	千円	0	0	0	0	1,056	0
		トータルコスト(A)+(B)	千円	0	0	0	0	6,566	0
活動指標		ア	m						100
	イ	%						100	
	ウ								
対象指標	カ	m						100	
	キ	人						20	
	ク								
成果指標	サ	m						100	
	シ								
	ス								

事務事業ID	1363	事務事業名	大田1号線他2路線改良事業
--------	------	-------	---------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 車両と歩行者の円滑な通行の確保と大雨時における民地への浸水防止を図るため、地域から道路の拡幅を要望されたことにより、平成21年度から事業を開始した。	
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？ 地域の理解が進み、協力的になった。	
この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？ 地域から早期完成を強く要望されている。	

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性 この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由]	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている [理由]	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 改良整備することにより、より安全に快適に利用できるので、都市環境の向上につながる。
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由]	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である [理由]	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 公共施設の道路整備は行政が行うことが妥当である。
	対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由]	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由]	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 この整備区間は、全区間未改良であり、この事業により利用者が安全に利用できるようになるため、適切である。
有効性 評価	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある [理由]	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない [理由]	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 十分な幅員で舗装された道路計画延長となっていることから、これ以上の成果向上余地が認められない(全区間の整備を行わなければ、この事業の目的が達成されない)。
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 [理由]	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 [その内容]	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 安全で快適に移動できない。並びに、大雨時において民地への浸水を防ぐことができない。
	類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段, 事務事業)	<input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる [理由]	<input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない [理由]
効率性 評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由]	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由]	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 必要最小限の費用で実施していることから、削減の余地はない。
	人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由]	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由]	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 必要最小限で対応していることから、削減の余地はない。
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由]	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である [理由]	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 一般に供する道路であることから、受益者負担になじまない。

事務事業ID	1363	事務事業名	大田1号線他2路線改良事業
--------	------	-------	---------------

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)		(2) 全体総括(振り返り、反省点) 良好に事業実施がなされ、事業を完了した。																					
<table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり											
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																					
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																					
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																					
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																					
(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は他と重複不可)		(4) 改革・改善による期待成果																					
<input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善) (上記方向性に対する具体的な内容) 事業完了のため廃止		左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)																					
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
		コスト																					
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持			×																			
	低下		×	×																			
(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等																							

(職名) 原則として施策の主管課長 (氏名)

4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	建設課長
-------	------

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合																						
記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択) <input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい <input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある <input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている 評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択) <input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない) <input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある <input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)																						
(2) 2次評価者としての評価結果	(3) 評価結果の根拠と理由																					
<table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	良好に事業実施がなされ、事業を完了した。									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は他と重複不可)	(5) 改革・改善による期待成果																					
<input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善) (上記方向性に対する具体的な内容) 事業完了のため廃止	左記(4)により期待できる成果について該当欄に「」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合は、1次評価の結果も「」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		

5 最終評価結果

(1) 行政経営推進会議等での指摘事項
